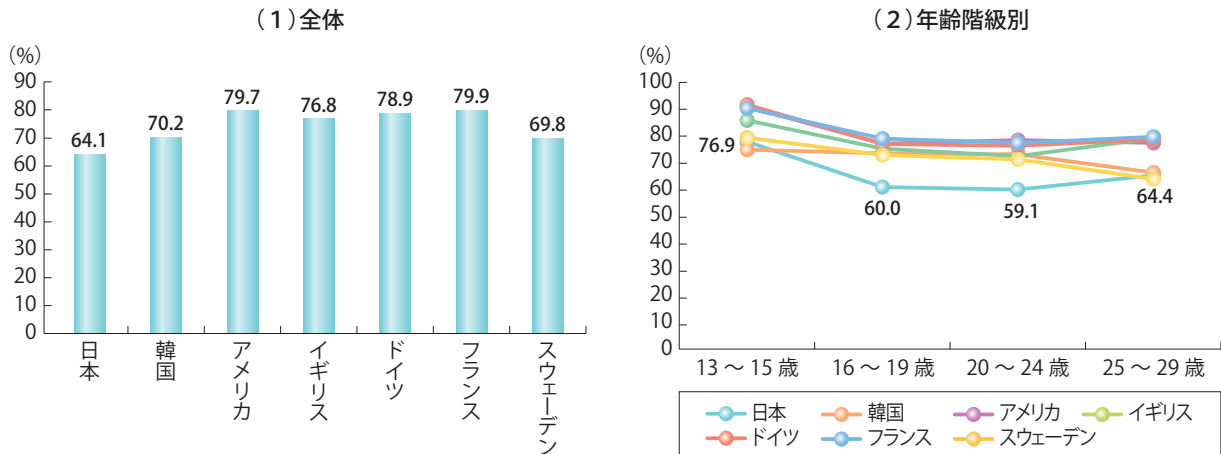


3 友人

日本の若者の友人関係への満足度、安心感は、いずれも諸外国と比べると相対的にやや低い。

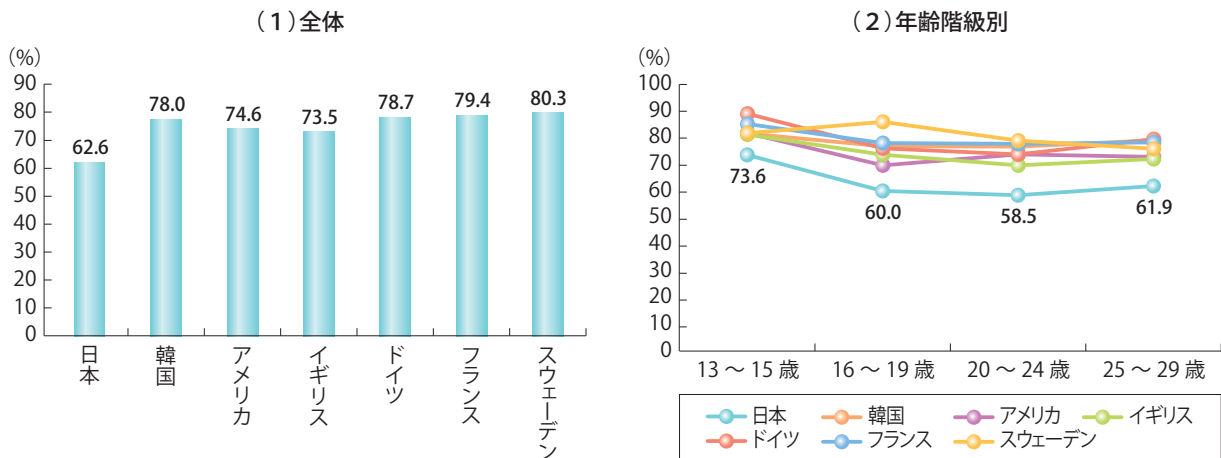
日本の若者の6割以上は、友人との関係に満足、安心しているが、諸外国と比べると、満足度、安心感ともに、日本は相対的にやや低い。(図表18, 19)

図表18 友人関係の満足度



(注)「あなたは、友人との関係に満足を感じていますか、それとも不満を感じていますか。」との問いに対し、「満足」「どちらかといえば満足」と回答した者の合計。

図表19 友人関係の安心感



(注)「あなたは、友人との関係に安心感を覚えますか、それとも不安を感じますか。」との問いに対し、「安心」「どちらかといえば安心」と回答した者の合計。

4 自国に対する認識

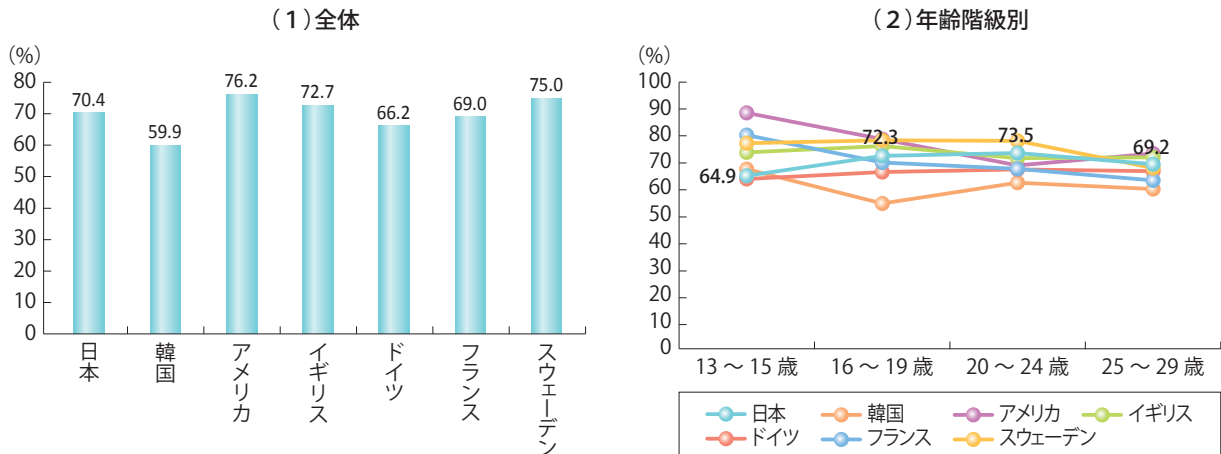
日本の若者が自国人であることに誇りを持っている割合は、諸外国と同程度。自国のために役立つことをしたいと思っている割合は、諸外国と比べて相対的に高い。

日本人であることに、日本の若者の約7割が誇りを持っている。諸外国の若者が自国人であることに誇りを持っている割合とほぼ同程度となっている。(図表20)

日本の若者が思う日本の誇りは、「治安のよさ」が最も高く、次いで「歴史や文化遺産」、「文化や芸術」、「科学や技術」の順で高くなっている。(図表21)

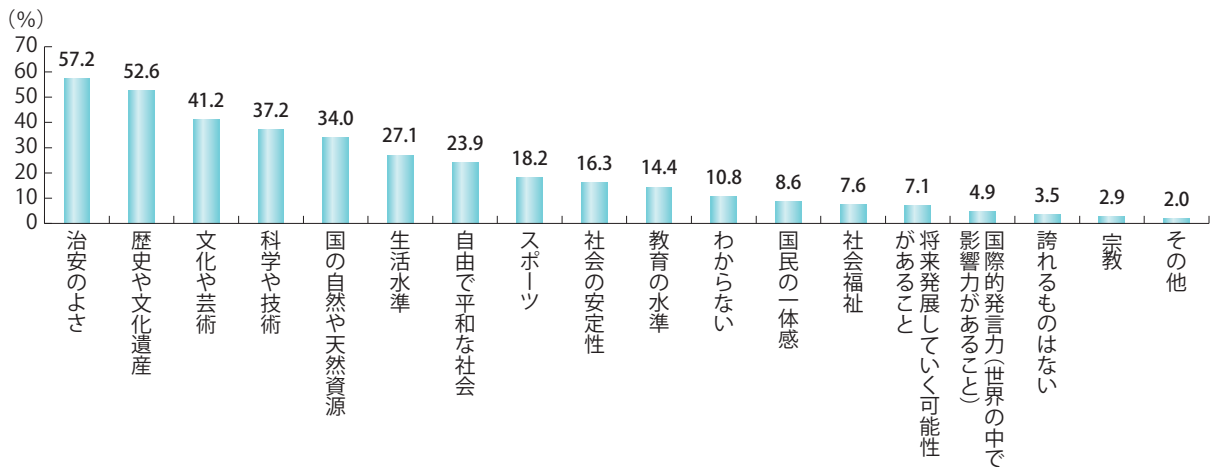
日本の若者は、自国のために役立つことをしたいと思っている割合が、諸外国と比べて相対的に高い。特に、10代後半から20代前半にかけては、日本が最もその割合が高い。(図表22)

図表20 自国人であることに誇りを持っている



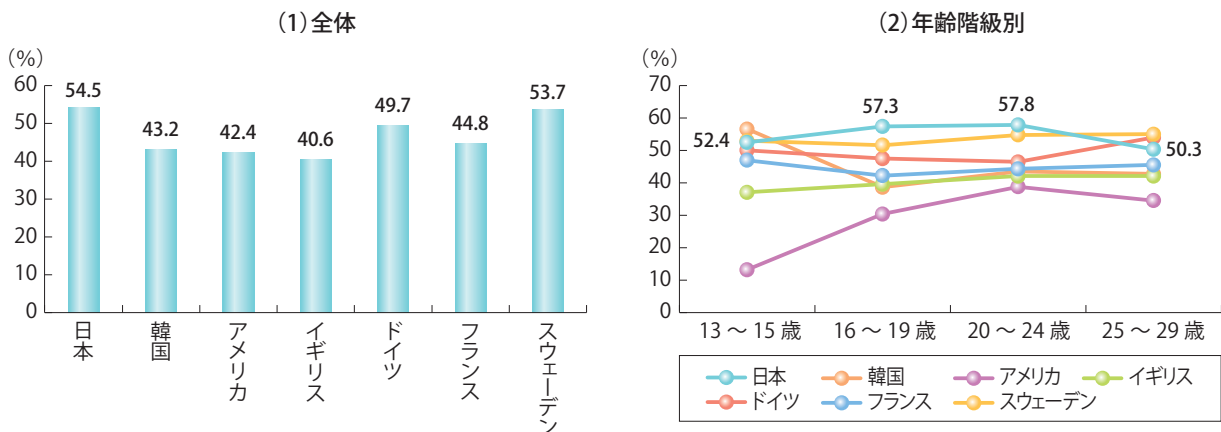
(注)「あなたは、これから述べることについてどう思いますか。」との問いに対し、「自国人であることに誇りを持っている」に「はい」と回答した者の合計。

図表21 自国で誇れるもの



(注) 複数回答

図表22 自国のために役立つと思うようなことをしたい



(注)「あなたは、これから述べることについてどう思いますか。」との問いに対し、「自国のために役立つと思うようなことをしたい」に「はい」と回答した者の合計。